

## 大会宣言（案）

本日、私たちは今後2年間の運動方針を確立しました。コロナ禍により、多くの働く仲間とその家族が大きな影響を受け、より弱い立場にある仲間ほど困難な状況に置かれています。私たちは、すべての働く仲間の雇用と生活をまもり、労働組合の役割を最大限発揮していく、その決意を確認しました。

いま、わが国では、貧困と格差、加速する人口減少・超少子高齢化、脆弱な社会的セーフティネットなど、社会経済の持続可能性にかかわる課題が山積しています。さらに「カーボンニュートラル」や「デジタルトランスフォーメーション」など、大きな社会変革の波が押し寄せてきています。世界では気候変動に伴う自然災害の激甚化、紛争やテロ、人権侵害や一般市民への弾圧など、深刻な事態が顕在化しています。格差是正に向けた分配構造の転換とともに、とりまく諸課題を克服し、SDGsの推進、社会経済の包摂的な発展と平和を実現しなければなりません。連合運動もその一翼を担うべく、国際労働運動との連携をはじめ、多様な主体との協働を進めることが重要です。

あらゆる活動の基盤は組織の拡大・強化です。集団的労使関係の価値を社会に広げる営みと同時に、コロナ禍も踏まえた新たな運動スタイルを確立し、これまで労働組合・連合運動が接点を持ち得なかった人々との関係づくりを強化するなど、私たちが率先して運動の変革にチャレンジしなければなりません。

いまこそ、すべての働く仲間とつながり、連合の政策と運動を広く社会に発信し、共感と参加・行動の好循環を創り出そう。一人ひとりをまもり、地域をつなぎ、人権が尊重されジェンダー平等と多様性に満ちた安心社会の構築へ果敢に挑戦しよう。そして、「働くことを軸とする安心社会」に向けて、すべての働く仲間とともに「必ずそばにいる存在」としての連合運動を切り拓こう！

2021年10月6日  
連合第17回定期大会